

各団体 年頭所感

環境変化、ICT利活用、規格標準化等に対応

佐賀県建設業協会会長 松尾 哲吾



あけましておめでとうございます。
令和5年の新春を迎え、謹

います。

んで新年のお慶びを申し上げます。
昨年は、東北・北陸での8月の豪雨及び暴風雨による大きな災害が、全国各地で大きな被害が発生しました。被災された方々に対しまして、お見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りしております。
また、県内では、昨年12月

に武雄市で高病原性鳥インフルエンザが発生し、関係支部が中心となって防疫協定に基づいた対応に従事いただいたところであり、各支部並びに会員各位に心よりの敬意と感謝を申し上げます。
さて、国内外で繰り返される新型コロナウイルス感染症の波は、我が国経済にも大きな影響を及ぼしてきました。加えて、今年2月に始まり、終わりの見えないロシアによるウクライナ侵攻も、資源の多くを輸入に頼る我が国の経済を下押しし、円高と物価高騰とが相まって国内企業の経営環境は先行きを見通すことが難しい情勢が続いていま

す。
また、地方の中小建設業を取り巻く環境につきましても、依然として厳しい状況が続いており、特に、事業量の地域間格差や企業間格差は年々拡大し、地方の景気低迷と経済的格差を増大させ、地方の基幹産業である建設業にも大きな影響を与え、地域の災害対応にも不安が生じています。
こうした中、国においては、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき取り組みを計画的に進め、今後のさらなる取り組みを推進するための次期基本計画についても

検討を進めることとされています。
地方の中小建設業が、将来を見通し、働く人たちの処遇を改善し、担い手を確保・育成していくためには、中長期にわたる安定的・持続的な事業量の確保が必要不可欠です。
また、工事完成時期が年度末に集中することを避けるために、債務負担行為や繰越などの制度運用が拡大されてきていますが、建設業における働き方改革や経営の安定化を一層推進していくためにも、発注の平準化から施工時期の平準化へとつながるこうした取り組みが、今後、さらに多

くの県内自治体へと広がっていくことを期待しています。
私たちは、今年も、このように環境変化やICTの利活用、規格の標準化等時代の流れに適切に対応していくとともに、社会資本の整備や維持管理はもとより、国や県等の災害、防疫対応活動への協力等県民の皆様の安全・安心の守り手として、これまで同様にしつかりと取り組んでまいりたいと思います。
皆様方には、本年も、一層の御支援、御指導をお願い申し上げます。

安心・安全な佐賀の道路づくりを目指して

佐賀県舗装部会会長 中島 信哉



新年明けましておめでとうございます。
令和5年度の新春を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は佐賀県舗装部会に対し、一方ならぬ高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は9月に西九州新幹線武雄～長崎間が開通し、佐賀県にも新幹線が走る様にな

り、また11月には有明海沿岸道路の大野島IC～諸富IC間が開通し、いよいよ佐賀と福岡が有明沿岸道路で結ばれました。今後は諸富IC～嘉瀬IC迄の早期開通が期待されるところです。嘉瀬ジャンクションから佐賀唐津道路の工事も順調に進み、今後の進捗が楽しみです。
こうした中、政府におかれましては国土強靱化のための5か年加速化対策も残り2年となり、老朽化するインフラ等の対策を急ぎ、コロナ禍と物価高騰で落ち込んだ景気の回復を目指し取り組みを進めて頂きたいと考えておりま

す。
資材の高騰、技術者・オペレーターの高齢化、若手技術者の不足など、地方の建設業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。物価高騰対策の為に賃上げを行っていくためにも、中長期にわたる安定的・持続的な公共事業量が必要不可欠です。
今後の舗装部会としての取り組みとしては、若手技術者確保のための中・高校生へのインターンシップの実施や働き方改革に繋がるICT施工の積極的な採用、安全研修・技術講習会・資格取得を目指

した勉強会など、若き技術者の育成を行っていきます。
2024年からは働き方改革がスタートします。建設業界・運送業界にとってはなかなか厳しい改革となりますが、今後の業界発展のためには必要不可欠です。
特に担い手確保・離職者対策に取り組んで参りますが、働き方改革は官民一体となり取り組むべき難しい改革です。発注者におかれましては工事の平準化、発注時期、適正工期、書類の簡素化などへのご理解とご協力をお願い申し上げます。
いよいよ2024年には佐

賀県でSAGA2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が開催されます。全国から多くの選手・関係者が佐賀に來られることでしょう。佐賀の道路は綺麗に整備されていると思っております。くに、舗装部会員一同努力して参ります。
最後に成りますが、私たち舗装部会は今後も道路を通じて安心・安全な佐賀の資本整備に貢献してまいります。
2023年が明るい年でありますように、皆様方のご健勝・ご発展を祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

2023年1月

佐賀県舗装部会

[会員一同]

会長 中島 信哉

副会長 江頭 一樹
副会長 峰 一智

今笠	泉原	建山	設建	唐黒	伊津	イ土	コー	レー	ン	大岸	島本	組組	栗栗	岡原	村工	建業	設設
笠	原	山	建	黒	津	土	ー	ー	ン	岸	本	組	栗	原	工	業	設
山	西	九	州	松	中	島	島	工	工	中	口	設	富	修	徳	建	設
山	政	州	工	野	尾	出	崎	建	設	野	産	設	車	土	建	設	設

【事務局】
〒840-0041佐賀市城内2-2-37 佐賀県建設会館3F
TEL0952-29-8010